

# 研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

|                                                                                                                                            |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ＜研究課題名＞<br>大動脈ステントグラフト治療における経皮的アプローチの有効性・安全性に関する後方視的研究                                                                                     |
| ＜研究機関・研究責任者名＞<br>日本大学医学部附属板橋病院 心臓血管外科 医員 大太創一郎                                                                                             |
| ＜研究期間＞<br>機関の長の初回許可日                      ～                      令和8（西暦 2026）年12月31日                                                       |
| ＜対象となる方＞<br>西暦2023年1月から2025年9月30日の期間に心臓血管外科でステントグラフトの治療を受けた方                                                                               |
| ＜研究の目的＞<br>本研究は、大動脈ステントグラフト手術を穿刺で行う経皮的方法の安全性と有効性を後ろ向きに評価することを目的としています。特に、大腿動脈処置既往や動脈硬化の程度などの情報を利用して、止血成功率や合併症発生率を解析し、経皮的方法の適応判断に資する知見を得ます。 |
| ＜研究の方法＞<br>すでに電子カルテや画像システムにある情報を利用して研究を行います。また公表後にデータの修正は行いません。                                                                            |
| ＜研究に用いる試料・情報の項目＞<br>① 患者背景：年齢、性別、大腿動脈処置既往<br>② 放射線画像：大腿動脈の径、性状<br>③ 手術記録：経皮的方法の有無、止血器具の使用本数、止血器具の失敗回数<br>④ 術後経過：大腿動脈部の合併症の有無               |
| ＜お問い合わせ窓口＞<br>日本大学医学部附属板橋病院（〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1）<br>心臓血管外科 医員 大太創一郎<br>電話：03-3972-8111 内線：(PHS) 8693（平日9時～17時）                       |

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

- ①研究を実施される方
- ②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方